

江東区文化財保護強調月間 2025

こうとう く みんぞくげいのう 江東区の民俗芸能

民俗芸能とは、仕事の余技、村の娯楽、祭礼など、人々の生活の中から生まれ、伝えられたものです。貯木場である木場、物流を支えた河川・堀割沿いに立地する佐賀町などの倉庫街、信仰と遊興で賑わう富岡八幡宮など、江東地域の特質のもとに育まれ、かつては川並や辰巳芸者などの職業人によって伝承されていました。

現在は、保存会や睦会の方々によって、その技が受け継がれています。



こうとうくみんぞくげいのうたいかい 江東区民俗芸能大会

「江東区民まつり 中央まつり」の 일환として、毎年開催しており、江東区の無形民俗文化財として指定・登録されている民俗芸能を一堂に披露します。特に「木場の角乗」の実演は、1年に1回、江東区民俗芸能大会でのみ観覧できます。

江東区に伝承される民俗芸能を一度に観覧できる貴重な機会ですので、是非ご来場ください。

開催日：令和7年10月19日（日）

会場：都立木場公園

時間と場所

○午前 11 時～12 時 30 分、

入口広場（イベント池）※小雨決行

・木場の角乗

○午後 1 時 30 分～3 時 40 分、

イベント広場（メインステージ）※雨天中止

・富岡八幡の手古舞

・砂村囃子（獅子舞）

・木場の木遣

・木場の木遣念仏

・深川の力持

昨年の民俗芸能大会



木場の角乗



富岡八幡の手古舞



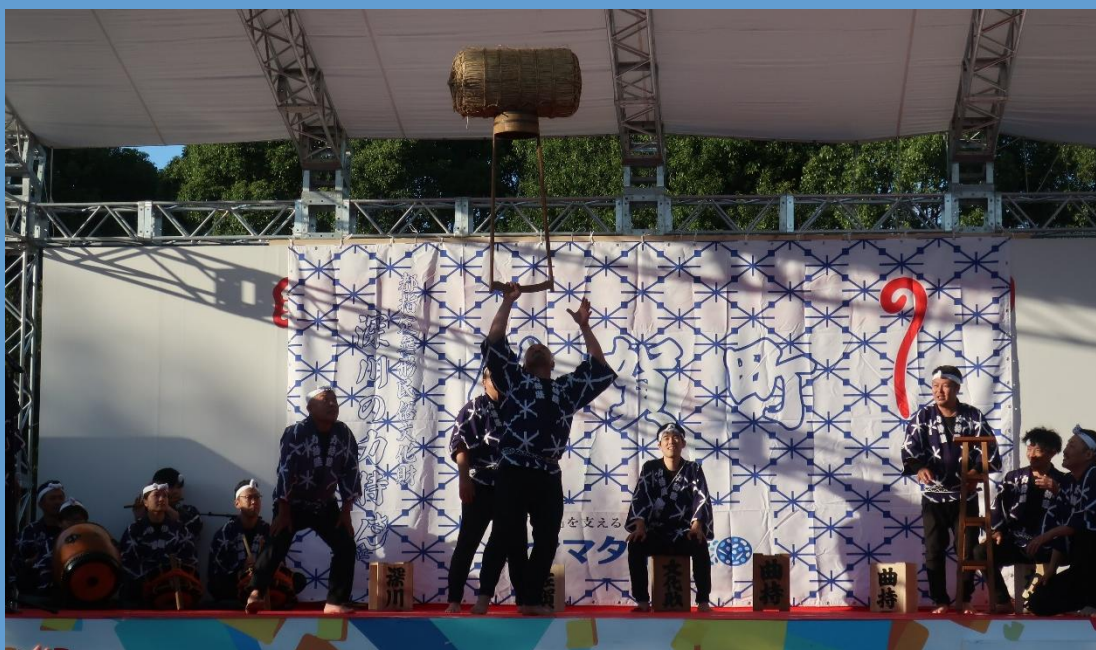
砂村囃子



木場の木遣り



木場の木遣念仏



深川の力持